

相手を思いやる気持ちを形に



Citrus Ribbon PROJECT

みんなで広げよう シトラスリボンプロジェクト

コロナ禍で生まれた差別や偏見を耳にした愛媛の有志「ちよびっと19+」が企画したプロジェクトです。

愛媛特産の柑橘にちなんで、シトラス色のリボンや専用ロゴを身に付けて、ただいま、おかえりの気持ちを表す活動を広めています。リボンを防ぐことにつながります。

コロナ禍で生まれた差別や偏見を耳にした愛媛の有志「ちよびっと19+」が企画した学校を表しています。

ただいま、おかえりと言い合える町なら、ワクチンを接種できなくても、安心してPCR検査や抗体検査を受けることができ、さらには感染拡大を防ぐことにつながります。

「シトラスリボンプロジェクト」とは

新型コロナウイルス感染症の患者やその家族、医療従事者、外国人などへの、新型コロナウイルス見の防止を目的とする「シトラスリボンプロジェクト」にて町は賛同します。

コロナ禍でなくとも、優しさであふれる町、みんなが心から暮らしやすいために、一人ひとりの想いが重要です。「シトラスリボン」を身に着けたり、おうちの玄関や郵便受けなどに掲示したりすることで、相手も配布する予定です。

優しさであふれる町、みんなが心から暮らしやすいために、一人ひとりの想いが重要です。

を思いやる気持ちを表してみませんか。

町内では、いち早く山門野郵便局がこの活動に賛同し、その活動は町内の郵便局に限らず、町外の郵便局にも広がっています。役場の窓口でも配布する予定です。

問い合わせ先

役場町民保健課戸籍住民係
☎(86)1157



町内郵便局の窓口に置いてあります

リボンの編み方

シトラスリボンは、水引などのひもを使い編み上げられています。

表の綱目は「□」となり、裏は「十」となります。合

わせると「叶」という漢字になります。住みよい町や社

会になることが叶うとい

う願いも込められています。製作にはひもだけあ

ればいいので、費用もほ

とんど掛かりません。

ぜひ、作ってみてはどうでしょうか。

また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が出た、出ないということもよりも、感染が確認されたその後に的確な対応ができるかどうかが重要で、その地域のイメージが左右されると考えられます。



リボンの作り方は、シトラスリボンプロジェクトのホームページ内のYouTubeから見れます。「シトラスリボン 結び方」で検索すると、さまざまな結び方や分かりやすい説明があります。